

【平成22年重大ニュース】

1月3日 「創部80周年記念事業」

例年「ぜんざい会」を実施する1月3日に「創部80周年記念事業」が開催されました。合計57人のOB・OGが参集。現役との練習試合、OB紅白戦を行いました。歴代顧問を代表して、原先生から祝辞を戴きました。内容は、やはり「黄金の18回」が出場した長崎インターハイ。ぜんざい会では、50周年・60周年・70周年のアルバムを回覧しながら歓談しました。

1月30日 2月6日 福岡市総合選手権

男子は予選リーグで1勝1敗、女子は決勝トーナメントに進出し糸島に50：58で惜敗しました。

3月20日 筑籠会総会

総会に先立ち、現役との練習試合を実施。58回有家君から新卒の62回までの若手OBが現役に胸を貸しました。

4月1日 コーチ交代

男子コーチの長谷川先生（高54回）は教員採用試験に合格して太宰府高校勤務に。女子コーチに永留先生（高56回）が就任しました。

4月17日～18日 九州大会地区予選

男子は3回戦で福岡西陵に68：92で敗戦。女子は4回戦で筑紫中央に72：82で敗れました。

5月1日～5月3日 インターハイ地区予選

男子は2回戦で筑前に56：92と完敗。女子は5回戦で糸島に64：69とまたしても惜敗し、惜しくも県大会出場がなりませんでした。糸島は中部地区7位で県大会出場です。

6月1日 同窓会会報

筑紫丘高校同窓会会報第47号にOB・OG会紹介の第2弾として、佐伯会長記載の記事が掲載されました。会報は同窓会のホームページで見ることができます。

6月19日・27日 ウィンターカップ地区予選

男子は3回戦で柏陵に77：90で敗れ、女子も同じく3回戦で福工大附属城東に61：95で敗戦しました。福工大附属城東は県大会で3位になりました。

7月19日 スーパーシニア九州大会

長崎で行われたスーパーシニア九州大会（50歳以上）に那珂川クラブで参加、決勝で前年全国優勝の松橋シニアスーパースターズを49：43で破り優勝しました。毎年出場しているシニア大会（40歳以上）の福岡県予選で敗退し、悔しいので急遽参加したものです。筑籠会からの参加は、高23回織戸・高23回徳永・高29回阿比留・高30回宮本の4選手です。

8月6日 1年生大会

男女共に2回戦で大敗しました。

8月 合宿

男女共に、筑紫丘で実施しました。筑籠会から、男子に5万円、女子に2万円の補助金を贈呈しました。

9月20日 壮年大会

「壮年バスケットボール大会」が福岡高校で開催。福岡、大濠を連破してパート優勝し大濠の3連覇を阻止しました。

参加は高3回石川・高18回諏訪・高23回織戸・高25回佐伯・新原・高29回阿比留、

高30回宮本・高32回堤・高33回北口・高37回篠原・高42回岩隈・鶴岡の12選手。石川先輩は出場選手中最高齢ですが、見事なシュートを決め、万来の拍手喝采を浴びていました。

10月23日・24日・31日 新人戦地区予選

男子は4回戦で福岡西陵に51：57で惜敗。女子は4回戦で福岡西陵を109：44で破り、入替戦進出。入替戦では、精華女子に61：149、糸島に71：101と連敗し、2部昇格、県大会出場はなりませんでした。

11月19日～21日 スーパーシニアバスケットボール全国大会（新潟市）

那珂川クラブで、第3回スーパーシニアバスケットボール交歓大会に参加しました。全国優勝を目指しましたが、北海道代表の旭川ドラゴンズに60：66で敗れ、決勝トーナメント出場ならず。残念。

筑籠会からの参加は、高23回織戸・高23回徳永・高29阿比留・高30宮本の4選手です。

12月18日 忘年会

大橋で開催。永留コーチや父兄も交えて、楽しいひと時でした。木村名誉会長の詩吟は、相変わらず素晴らしい。